



NEWS RELEASE



2007年4月

報道関係各位

大きな自然の中で探そう、君だけの宝物。「リトルエンゼル育成」キャンペーン
第9回無人島探検隊 五泊六日の大冒険
～全国から小学生隊員・50名募集のお知らせ～

森永製菓株式会社
森永乳業株式会社

森永製菓株式会社(社長:矢田雅之)、森永乳業株式会社(社長:古川紘一)の両社はこのたび、子どもたちに「5泊6日の無人島探検」をプレゼントする「リトルエンゼル育成」キャンペーンを行います。

電気もガスも水道もない無人島で、子どもたちによる探検生活を両者主催で行います。これにより、個人ではなかなかできない大自然の中での様々な体験や新しい仲間を作るチャンスを提供します。

これは、エンゼルをコーポレートキャラクターとする森永が、企業理念「おいしく たのしく すこやかに」を具現化した社会貢献事業として実施しているものです。家族と離れ、自然と向き合い、友達と助け合い過ごす無人島生活。そのことで学んだ多くのことにより、子どもたちがよりよい社会作りに貢献できる一人となり、周囲に幸せと平和をもたらす「小さな天使(リトルエンゼル)」に育成することを目指しています。

1999年にスタートしてから今年で9回目、これまで400人の小学生が体験しました。探検隊員は全国の小学3～6年生の男女50名を森永のホームページや雑誌で一般公募します。

【無人島探検隊の内容】

7月21日～26日の5泊6日、鹿児島県奄美大島沖の無人島「江仁屋離島(えにやはなれじま)」にて、子どもたちだけで力を合わせて生活し、海や森で自然体験を楽しみます。

生活

島での生活は、“食育”をテーマに食事も子どもたちだけで用意します。食事に使う塩も海水から作り、水も制限を設けて自分たちで運び、食べ物や水の大切さを知ってもらいます。また、日の出とともに起き、夜は星を見ながら砂浜で寝る生活で、今ある生活のありがたさや豊かな自然を感じてもらいます。

自然探検

参加者の動機「無人島でやりたいこと」を中心にプログラムが組まれます。去年はシュノーケリング、シーカヤック、ロッククライミングなどを体験しました。

島では全ての活動が子どもたち主役であり、全国から集まった仲間たちと助け合いながら挑戦し、楽しむものとなっています。多くの可能性を秘める子どもたちにとって無人島探検の毎日は「大きな発見」と「自己の成長」の日々です。自然の雄大さ、ものの大切さ、そして仲間を作り、協力する大切さを感じています。例年、子どもたちのたくましさや柔軟性に、引率の大人スタッフが感激するほどです。

【安全面など】

生活指導するインストラクター始め、安全面、衛生面、健康面をサポートする大人が子どもたちを見守ります。(キャンプインストラクター、医師、看護師など同行。詳細は別添。)

大きな自然の中で探そう、君だけの宝物。「リトルエンゼル育成」キャンペーン第9回無人島探検隊員、50名募集などに関する概要は別紙のとおりです。

「リトルエンゼル育成」キャンペーン
第9回無人島探検隊・実施概要及び隊員募集概要

旅行日程：2007年7月21日（土）～7月26日（木）

奄美大島沖の無人島「江仁屋離島（えにやはなれじま）」に入島。

テントをベース基地に島内探検や自分で体験したい事にチャレンジします。

応募資格：小学校3～6年生の男女

募集人員：50名（応募多数の場合は抽選）

応募方法：市販のハガキ、または弊社ホームページ上から下記1～4の要項を記載の上、
ご応募ください

1. 郵便番号・住所・氏名・年齢・学年・性別・電話番号・保護者名
2. 希望集合場所：東京／羽田空港、大阪／伊丹空港、鹿児島／鹿児島空港
3. 参加希望者ご本人が「無人島で何を体験したいのか」を記載
4. 本キャンペーンを何でお知りになったのか

* 集合場所までの費用は参加者負担となります

送り先：〒104 8689

東京都京橋郵便局留 森永「リトルエンゼル育成」キャンペーン係
もしくは、<http://morinaga.com>（4/27 募集開始予定）

締切日：2007年6月19日（火）*必着(ホームページは19日正午まで)

発表：抽選のうえ、当選者を決定

直接ご本人及び保護者の方にご通知いたします

現地での子供たちのお世話はインストラクターが担当し、医師・看護師も同行いたします。

緊急時には奄美大島との連携をとり、十分な安全対策が取られています。

主催：森永製菓(株)、森永乳業(株)

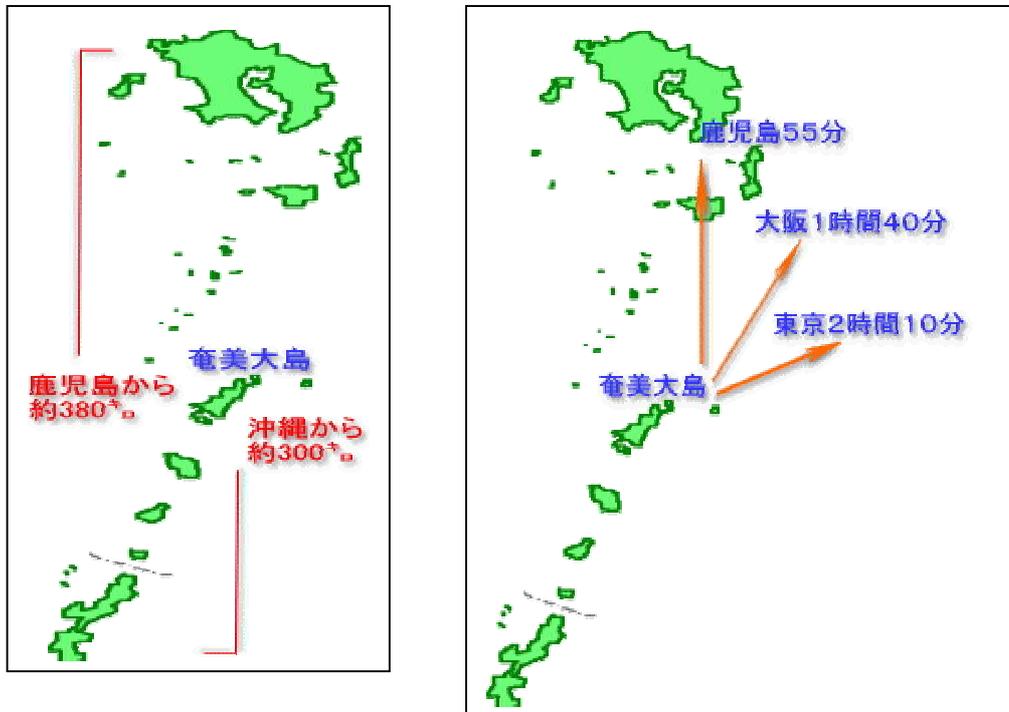
旅行取扱：近畿日本ツーリスト

< 本件に関するお問い合わせは下記にお願いいたします。 >

森永製菓株式会社 広報・IR部 TEL. 03-3456-0112

森永乳業株式会社 広報IR部 TEL. 03-3798-0126

< 奄美大島 >



< 奄美大島沖の無人島「江仁屋離島（えにやはなれじま）」 >

- ・ 奄美大島、古仁屋港より船で約 40 分
- ・ 奄美大島の南西約 4km（加計呂麻島沖合いにある無人島）
- ・ 周囲約 2.5km

< 備 考 >

- * ご当選者は健康上の心配がない方で、団体行動に支障がなく、期日までに手続きが可能な方に限らせていただきます。また、参加にあたり保護者の方の同意が必要になります。
- * ご当選者の参加権利はご本人のものとし、現金引換え、譲渡は出来ません。
- * 発着は、東京（羽田空港）、大阪（伊丹空港）、鹿児島（鹿児島空港）を予定しています。集合・解散には各発着地まで保護者の方の同伴が必要となります。また、ご自宅から発着地間の往復交通費は参加者負担となります。
- * 天候などにより発着時間、交通機関、プログラム等が変更になる場合があります。予めご了承ください。
- * お客様から頂いた全ての個人情報は、当キャンペーン当選者様へのお問合せのために利用させていただくことがあります。なお、個人情報を該当業務の委託先に提供する場合や関係法令により認められる場合等を除き、お客様の事前の承諾なく第三者に提供する事はありません。
- * 森永製菓・森永乳業及びグループ各社の従業員、家族は応募不可

【ご参考】2006年度実施概要

< キャンプスタッフ >

隊長：大蔵喜福（おおくら・よしとみ）

経歴：登山家・冒険家（アルプス、マッキンリー、ヒマラヤ等、各峰登頂）

副隊長：大貫映子（おおぬき・てるこ）

経歴：1982年ドーバー海峡横断成功、スポーツレジャー・アドバイザー

ディレクター：小森 心（こもり・しん）

経歴：プリティッシュコロンビア大学博士課程教育学部在籍

サポート構成

マネジメントスタッフ（食糧・装備・輸送）、医療スタッフ（医師1名、看護師2名）、プログラムスタッフ（海プログラム、シーカヤック、星・気象）、グループリーダー（子供たちの生活指導）、船舶（物資運搬・緊急時輸送）、旅行代理店

< プログラム >

初日：東京・大阪・鹿児島より奄美大島到着。ホテルにて入隊式（オリエンテーション）
テント設営練習、炊飯等の準備、4班に分かれグループミーティング（毎夜）

二日目：無人島移動、テント設営、無人島オリエンテーション、塩作り、
海遊び、昼寝（毎日）、夕食作り（毎日）、起床/6:00、消灯/21:30

三日目：海遊び、ロッククライミング、シーカヤック、食事作り、星の観察

四日目：対岸の砂浜を探検の後、海遊び、食事作り、星の観察
班単位で好きな事にチャレンジ

五日目：島にある物（流木、石など）を使って作るクラフト、自分個人がしたい活動
浮き釣り、無人島祭り（会食・焚き火）

最終日：離島、解散式、ホテルにてシャワー、東京・大阪・鹿児島に向け出発

< 飲食など >

炊飯に必要なかまど作り、薪拾い、飲料水運びまで子供たち自身が行いました

現地での食事：サンドイッチ、ホットケーキ、オープンサンド、おにぎり、牛丼
ポトフ、カレー、鍋料理、おやつ類有り

< 備 考 >

- ・寝 所：班ごとにテントでの就寝が基本ですが、好天の際は、寝袋に入り砂浜で星を見ながらの就寝も実施
- ・トイレ：トイレ専用テント設置
- ・シャワー：一人一日、桶2杯分の真水
- ・飲料水：毎日、船にて搬入